

ともに拓こう、協同が輝く時代

JA富士市では「農家組合員の農業所得の向上」と「地域社会への適切なサービス提供」に向けて自ら改革に取り組んでいます。

組合員・地域の方を対象としたこれまでのJAの取組みを特集しました。



組合員のみなさまへの取組み

《農業所得の向上にむけて》

特産化に向けて
柑橘選果場に最新選果機を導入



(富士柑橘共同選果場)

老朽化していた柑橘選果機を、光センサーなど最新機器へ更新し、栽培普及に努め産地の維持、拡大に取組み平成30年1月より本稼働しております。

新規作物の普及を目指した
試験栽培の実施



(研究センター)

新規作物として、「わさび苗」の栽培技術の確立と普及活動に取り組んでおります。

地域のみなさまへの取組み

《地域社会への適切なサービス提供》

子育て支援教室



(大淵支店会場)

未就園児と母親が楽しみながら仲間作りや子育ての悩み等、共有する場を提供させて頂いております。

産直市の見学



(かりがね産直市)

小学生による社会科見学と総合学習を利用した産直市の見学を受入れております。

営農支援事業の充実

「茶園等転換作物導入事業」をはじめ「鳥獣害対策事業」、「農業用生産資材導入支援事業」、「茶園中切り支援事業」、「柑橘・落葉果樹苗木導入支援事業」と5つの支援事業まで拡大して取り組んでおります。

また、平成30年度からは新たに「農業機械導入支援事業」を新設し、営農支援を目的とした助成措置の強化・充実に取り組んでおります。

産直市

産直市を充実させ、地産地消を進めるため産直市のイベントを増やし、地域のみなさまに「安全・安心」な農産物を届けております。また、新品種のとうもろこし「わくわくコーン」や富士ブランドに認定された「らっかしょ」を大手百貨店に出店し、マスメディアでは吉永地区の「富士のほうれん草」など特産品のPRを行っております。



(静岡伊勢丹)



(大淵ふる里村)



(撮影現場)



(富士川楽座)

農業体験の活動

食農教育事業の一環として、農産物の生産から消費等に至るまでの食に関する様々な農業体験の場を提供しております。

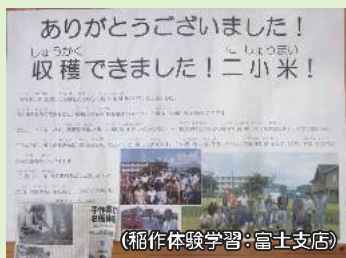


1支店1協同活動の取組み

「食と農」をテーマに職員・各部会と連携し、JA・農業への地域のみなさまのご理解・ご協力により仲間づくりに取り組んでおります。



(稲作体験学習：富士青年部・部農会)



(稲作体験学習：富士支店)



(父子で自然あそび隊：吉永支店)



(組織合同自然環境保全活動：大淵支店)